事例No.	2674
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	五斗長まちづくり協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・少子化・人口減少

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

五斗長まちづくり協議会

出典

平成30年度ふるさとづくり大賞事例集

団体表彰

五斗長まちづくり協議会　兵庫県淡路市

地場産品発掘・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ化　観光振興・交流　産業振興　コミュニティ

概　要

平成16年の台風により農地やため池に壊滅的な被害が発生。集落存亡の危機に直面し、災害からの復旧、復興、集落の課題解決について地域が一体となり協議会を設立した。

五斗長営農組合の設立のほか、国内最大規模の鉄器製造史跡である五斗長垣内遺跡を活用したイベント等を開催し、都市農村交流イベントを通じた地域資源のＰＲを実施している。



【集落営農】

評価された点

・平成19年に五斗長営農組合を設立し、玉ねぎを中心とした農作物のブランド化に成功。発掘された遺跡を活用したイベントを通じて、都市農村交流を実現し、リピーターを生み出している。地域一体となって災害復興を果たした取り組みは全国のお手本となる。
・農業耕作地の自然災害からの復興モデル。都市部との交流を地道に行い、ファン作りを進めている。
・台風被害から営農組合を設立して稼げる地域にしてきたことは評価に値する。
・平成16年の台風被害を契機に発足した団体。現在では地域の農地の80%を借り受け、営農を続けている。平成21年には営農組合を株式会社化して自立的な経営を実現している。



【都市農村交流イベント「たまねぎまつり」】